

「ひろがる町工場」

高崎ART製造PROJECTカロエ 代表 山崎将臣



インドに続く第2弾としてチエコ共和国とポーランドでの「高崎ものづくり海外フェア」に参加してきました。

カロエを立ち上げて1年目にミラノサローネという大きな機会に巡り合

だいた当初は正直なところ（日系企業も多く進出しているタイは別にして）ほとんど興味も予備知識もなかったので企画自体に魅力は感じなかった。

インドの展示会後は、現地での経験を生かして国内の商談会の準備を進めた一方で、山ほど送られてくるインドからの営業（広告）メールにも辟易（へきえき）し、せっ

国に挟まれ、幾度となく戦火の中心に巻き込まれ大戦の際には街は灰じんりに帰した、ということくらいだった。

単体で出展するとなかなか接点を持つことができない機関とも、面倒な審査なく信用された状態でお会いできるのが行政の企画の良いところでもあり、何とかな参加を決めたも



高崎ものづくり海外フェアの様子

第10回 “試旅”でひろがる

「Dzień dobry. Miło mi pana poznać」（チェンドブルイ ミウォ ミバナ ポズナチ）

つてから3年。市場の違

かくつながられた貴重な人の渡航前に知っている脈にも提案にも、その後ことといえば、プラハはチェコ共和国の首都で、人口は約120万人。言

今まで一般市場に向けていませんか？

「Hello, nice to meet you」といった意味のポーランド語です。

タイの現地企業交流会も、インドの産業&技術フェア出展も、今回のチエコ・ポーランドでの商談会もお声掛けいた

は、行政担当者がこの企画を単なる地域のパブリシティーのために使うのではなく、参加する企業のニーズのマッチングに力を入れた企画であり、

【略歴】 05年に精密板造・メッキ・木工・皮革・金加工業で家業である電気・建築の分野から13山崎製作所に入社。11年社のメンバーと他分野の5月カロエ発足。現在、デザインで構成されて精密板金・プレス・鋳いる。